

## FY2024 グローバル・ミニマム課税の申告に関するご案内

FY2024 グローバル・ミニマム課税の申告に関する内容を次の通りご案内しますので、業務にご参考ください。

---

### Contents

[FY2024 グローバル・ミニマム課税の申告に関するご案内](#)

[【添付】FY2024 グローバル・ミニマム課税に関する主要フロー図](#)

[お問い合わせ先](#)

2026. 1. 15

Deloitte Anjin LLC  
Japanese Services Group(JSG)

---

## FY2024 グローバル・ミニマム課税の申告に関するご案内

グローバル・ミニマム課税（Global Anti-Base Erosion Rules）は多国籍企業グループが所得移転を通じて租税を回避するか又は税源を浸食する行為を防止するために、OECD 会員国を含む 140 か国以上が国際的に合意し、導入した租税制度です。韓国は 2024 年 1 月 1 日以後開始する事業年度から所得算入規則（IIR、Income Inclusion Rule）を優先的に適用しています。これにより、該当要件を満たしている多国籍企業グループは 2026 年 6 月 30 日を最初の申告・納付期限として、グローバル・ミニマム課税に関する申告および納付義務を履行しなければなりません。

2024 事業年度対象のグローバル・ミニマム課税制度の主な内容と今後の日程について、以下の通りご案内いたします。

### ■ （対象）多国籍企業グループ\*の国内構成企業

\*要件1：1つ以上の国に企業又は固定事業場を有していること

\*要件2：直前4事業年度のうち2年以上において、連結財務諸表上の売上高等が各々7億5千万ユーロ以上であること

### ■ （申告納付期限）2024.1.1以後開始する事業年度\*終了日から15か月（但し、最初の適用年度の場合、18か月）

\*最終親会社が連結財務諸表を作成する対象となる会計期間

- 従って、12月末法人の場合、最初申告書を2026. 6. 30.までに、3月末法人の場合、2026. 9. 30.までに提出

### ■ （提出書式）納税地の管轄税務署長に情報通信網（システム開発中）を通じて下記の書式を提出

- 多国籍企業グループの最終親会社に該当する場合

☞ グローバル・ミニマム課税情報申告書（別紙第53号（韓国語）および第54号（英語）書式）、追加税額申告書（別紙第56号書式）

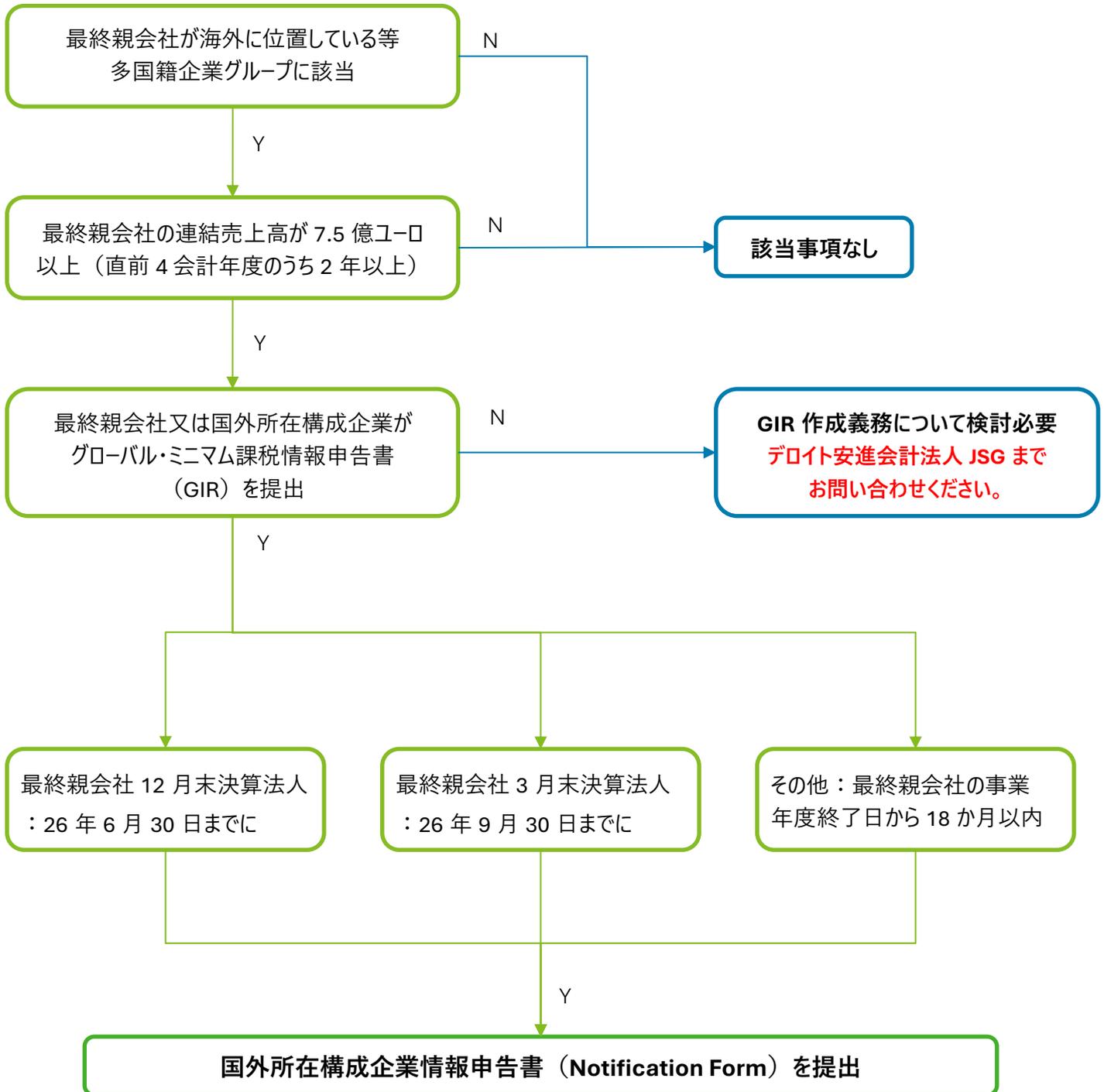
- 最終親会社又は国外所在構成企業がグローバル・ミニマム課税情報申告書（GIR）を提出する場合

☞ 国外所在構成企業情報申告書（別紙第55号書式）

### ■ （過料）グローバル・ミニマム課税情報申告書又は国外申告構成企業に関する申告資料の全部又は一部を提出しないか、あるいは虚偽提出する場合、1億ウォンの過料を賦課

- 親会社が日本にある韓国子会社の場合、国外所在申告構成企業情報申告書の提出義務が生じる可能性に留意する必要がある

【添付】FY2024 グローバル・ミニマム課税に関する主要フロー図



## お問い合わせ先

上記事項についてご質問事項などがございましたら、税務アドバイザーサービスを提供しております、デロイト安進会計法人 TAX-JSG の次の担当者までご連絡ください。

Partner イ・ソングエ (Lee, SungJae)

Direct line : +82-2-6676-1837

Email : [sungjaelee@deloitte.com](mailto:sungjaelee@deloitte.com)

Partner キム・ミョンギユ (Kim, MyeongGyu)

Direct line : +82-2-6676-1331

Email : [myekim@deloitte.com](mailto:myekim@deloitte.com)

## デロイト安進会計法人

### Japanese Services Group (JSG)

私どもデロイト安進会計法人は、全世界的な組織である Deloitte Touche Tohmatsu LLC（以下、「DTT」又は「デロイト」）のメンバーファームとして DTT のノーハウとデータベースを共有し、他のメンバーファームとの協力体制の下で顧客のニーズにお応えする様々なサービスを提供しています。

なお、弊法人は DTT の日系企業向けの専門組織である JSG（Japanese Services Group）の一員として韓国に進出する日系企業に対して専門化したサービスを提供する、「デロイト安進会計法人 JSG」を有しています。

デロイト安進会計法人 JSG は、日本語によるコミュニケーションだけでなく、該当分野で豊かな経験と知識を持つ人材を中心に様々なサービスを提供しております。

JSG のサービス内容については、ウェブサイト（[韓国での日系企業向けサービス](#)）をご参照ください。

当ニュースターについて、ご質問事項などがございました場合は次の担当者までご連絡ください。

担当者：徐正旭（Seo, Jung Wook） / TEL +82-2-6676-1871 / [juseo@deloitte.com](mailto:juseo@deloitte.com)

李志殷（Lee, Ji Eun） / TEL +82-2-6138-6680 / [JiEunLee1@deloitte.com](mailto:JiEunLee1@deloitte.com)

ニュースターに掲載されている内容及び意見は、一般的な情報提供のみを目的とし、安進会計法人の公式的な意見を述べるものではありません。

Deloitte refers to one or more of Deloitte Touche Tohmatsu Limited (“DTTL”), its global network of member firms, and their related entities (collectively, the “Deloitte organization”). DTTL (also referred to as “Deloitte Global”) and each of its member firms and related entities are legally separate and independent entities, which cannot obligate or bind each other in respect of third parties. DTTL and each DTTL member firm and related entity is liable only for its own acts and omissions, and not those of each other. DTTL does not provide services to clients. Please see [www.deloitte.com/about](http://www.deloitte.com/about) to learn more.

Deloitte Asia Pacific Limited is a company limited by guarantee and a member firm of DTTL. Members of Deloitte Asia Pacific Limited and their related entities, each of which is a separate and independent legal entity, provide services from more than 100 cities across the region, including Auckland, Bangkok, Beijing, Bengaluru, Hanoi, Hong Kong, Jakarta, Kuala Lumpur, Manila, Melbourne, Mumbai, New Delhi, Osaka, Seoul, Shanghai, Singapore, Sydney, Taipei and Tokyo.

This communication contains general information only, and none of DTTL, its global network of member firms or their related entities is, by means of this communication, rendering professional advice or services. Before making any decision or taking any action that may affect your finances or your business, you should consult a qualified professional adviser.

No representations, warranties or undertakings (express or implied) are given as to the accuracy or completeness of the information in this communication, and none of DTTL, its member firms, related entities, employees or agents shall be liable or responsible for any loss or damage whatsoever arising directly or indirectly in connection with any person relying on this communication.

© 2026. For information, contact Deloitte Anjin LLC